

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： BRST-131

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
乳がん	dose-dense AC療法	14日間	4-6コース	<input type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	J Clin Oncol 21: 1431-9, 2003

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート アロキシ 生理食塩液	9.9mg 0.75mg 50mL	点滴静注	5分	↓													
②	ドキシソルピシン 生理食塩液	60mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴静注	10分	↓													
③	エンドキサン 生理食塩液	600mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	30分	↓													
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓													
⑤	ジーラスタ	3.6mg	皮下注			↓												

<注意事項/備考>

- ✓ 催吐リスク：高リスク：NK1受容体拮抗薬、DEX、5HT3拮抗薬併用
- ✓ 点滴終了24時間経過後に、ジーラスタを投与（day2-3が目安）
- ✓ DXR：総投与量500mg/m<sup>2</sup>以上で、心毒性のリスク増大、既往歴を含め総投与量の確認を
- ✓ DXR：投与後1-2日間尿の着色（赤色）
- ✓ DXR：血管外漏出時はデクスラゾキシサンの投与を検討
- ✓